

厚生文教常任委員会会議録

- 1 日 時 令和7年9月4日(木)
10時57分開会 11時09分閉会
- 2 会議場所 役場3階 第2委員会室
- 3 出席議員 委員長：田村幸紀 副委員長：只野敏彦
委員：中河つる子、鈴木孝寿、中島里司、深沼達生
議長：山下清美(欠席)
- 4 事務局 事務局次長兼総務係長：宇都宮 学
- 5 議 件
(1) 所管事務調査の申し出について
(2) その他
- 6 会議録 別紙のとおり

【開会 10 : 57】

(1) 所管事務調査の申し出について

委員長（田村幸紀）：それでは、皆さんお疲れ様でございます。只今から、厚生文教常任委員会を開催する。出席委員のところで、山下議長がちょっと所用により、どちらの委員会にも出席しないということのご報告を受けている。

それでは、早速議件に入る。議件は1つである。所管事務調査の申し出である。12月の定例会までの所管事務調査について、申し出事項を協議する場とさせていただく。3月の時点で1度皆さんから、お話いただいたテーマを挙げていただいたのが、高齢者の地域見守りと、あと、高校振興と、あと、只野委員から、小中一貫教育というところで意見をいただいている。あと、この場でご報告なのだが、議会モニター会議のときのモニターからの意見で、町内会の現状の課題と今後について、ちょっと議会で調査してくれないかという意見がその時あったので、町内会の関係は、町民生活課ということで、こちらの所管になるということもあるので。今年度は残り2回、来年度になると、あと3回で終わると思うのだが、その中では、なるべく早く調査をしなければならないということをご報告する。その上で、今回9月の定例会後、12月の定例会までの間の所管事務調査の項目、内容について協議させていただく。皆さんから、まずご意見を伺う。

鈴木委員：町内会のやつは12月に一般質問しようかなと、3月にやったものあるから。でも、やってもいい。得意不得意分野の国保税とか健康保険の関係。国保税とか、町の負担が去年少し上げたけど、まだ上げていかなければないと。確か、全動的な数値から言うと。数字が苦手なところがあるが、ただ、実態調査、今日、健全化のやつも出たけど、実質、一般会計から入っている分もあるのだから、黒字と言われてもあれだなと思いながら。ただ、うちの町は低い方というか、管内では真ん中なのだけど、まだまだ負担率を上げなければならないはず、確か。5、6%ぐらい上げるんだっただか、何年までという。だから、実態調査というか、将来的にどうなっていくのかという調査も、苦手なこともやってみたいなという気持ちがある。

深沼委員：町内会の部分は今に始まったわけではないのですが、やはり、結構、町内会によっては、厳しい町内会、人数が少なく、もう役員も出せないとかというところはあるというのも聞いている部分があるので。委員長が今先ほど言われたとおり、そういった話が、この間のモニター会議のときにも出ているので。どこかでは、ちょっと調査はしないとだめかなとは思っているだけで、今回どうのこうというのは、なかなか思いつかない部分がある。

鈴木委員：厚生文教常任委員会のときに、何年か前に町内会のやつをやった記憶がある。毎年調査しても意味がない話で、でも数年おきなのかなと思うが、この年はこういう調査をしたという資料があれば。ちょっと、町内会のことも結構言われたのだけど、何年か前にやっている。確か。

深沼委員：4年位前に、議会の議事堂で、町内連協から話を聞いてやっている。

委員長：令和4年にやっている。令和4年12月に報告している。一旦休憩する。

【11 : 06】

【11:08】

委員長：それでは、再開する。所管事務調査のテーマについては、次回の委員会を9月10日の一般質問初日の一般質問終了後に、委員会開催するので、それまでに、皆さんの中で調査項目を一旦考えてきていただいて、そこでもし合って決定したいと思うが、いかがか。よろしいか。

（「はい」との声あり）

委員長：はい。そではお願いします。

（2）その他

委員長：その他、皆様から何かあるか。

（「ありません」との声あり）

委員長：事務局からは特にないか。

（「ありません」との声あり）

委員長：それでは、本日の厚生文教常任委員会を終了する。お疲れ様でした。

【閉会：11時09分】